

2020年度科研費採択実績

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
法学部	基盤研究（C）	柳澤 武	経済的事由による労働契約終了法理
		北見 宏介	アメリカ合衆国大統領府の法律顧問に関する公法学的研究
		近藤 敦	国と自治体の多文化共生の比較研究－インターカルチャリズムとしての多文化共生法学－
		久米 祐介	英語tough構文とその関連構文の通時的・共時的研究
	若手研究	矢嶋 光	鈴木九萬日記と関係資料を用いた戦前・戦後の日本外交史研究
経営学部	基盤研究（C）	橋場 俊展	従業員エンゲージメント度数向上に寄与する人的資源管理の理論的・実証的研究
		田代 樹彦	経営者による業績予想情報の修正行動と四半期財務報告制度
		桑島 薫	保護施設の人類学 - 社会的保護から捉えるポスト家族の可能性
		五十畑 浩平	フランスの高等教育におけるデュアルシステム－その多様性の解明－
	若手研究	中川 宏道	小売業の購買履歴データを用いたロイヤルティ・プログラムの効果検証
経済学部	基盤研究（A）	李 秀澈	東アジアの持続可能な未来に向けたエネルギー、資源、土地利用の大転換と制度改革
	基盤研究（C）	川森 智彦	外部機会付きコンテストの研究
理工学部	新学術領域研究	上山 智	多次元・マルチスケール特異構造の作製と作製機構の解明
	新学術領域研究（研究領域提案型）	堀田 一弘	動画像中の周期と変調の検出と要因解析
	基盤研究（A）	竹内 哲也	大口径・高出力青緑色面発光レーザーの開発
		福田 敏男	ファイン・ハイブリッド・バイオニクスのための筋組織アクチュエータモジュール創生
		金子 真	赤血球回復時定数100倍激変現象の解明
		福住 俊一	金属酸素錯体の基底状態と励起状態の多電子移動精密制御
	基盤研究（B）	高井 宏之	超高層住宅の孤立居住問題に対する計画・管理手法－アジア4都市の先進居住の知見活用
		関山 浩介	潜在的相互作用の知覚に基づく遠隔操作視覚支援モニタリングシステム
		伊藤 昌文	プラズマバイオ科学基盤形成のための活性種時空間分布評価手法の開発
		池本 有助	テンセグリティロボットを用いた生物の射出運動生成機構の理解
		宮嶋 孝夫	蛍光バイオイメージング用小型光源をめざした超短パルス半導体レーザの要素技術開発
		丸山 隆浩	オペランドEXAFS測定によるカーボンナノチューブ生成メカニズムの解明
		熊谷 慎也	プラズマ照射型シングルセル遺伝子導入マイクロデバイスの開発
		小高 猛司	自然災害時に脆弱化する「粘土もどき細粒土」人工地盤の安定性評価法と対策法の確立
		松田 和浩	ロッキング機構と各種ダンパーの併用による損傷制御型木質高層建物の開発
		柳田 康幸	クラスタ型デジタル空気砲による香り空間制御技術の研究
	基盤研究（C）	西山 桂	農作物の発光標識剤を目指した毒劇物フリーかつ発光波長可変な希土類ナノ粒子の開発
		小林 健太郎	通信と制御のクロスレイヤ設計による無線制御方式の最適化
		江尻 典雄	周期的極小曲面の変形空間の研究と応用
		前野 俊昭	半順序構造の組合せ論と量子対称性
		坂野 秀樹	3次元声道形状と声帯音源の高精度抽出が可能な高品質音声分析変換合成方式の開発
		鈴木 博志	高齢者と地域社会の自立と連携を引き出す「サービス付き高齢者向け住宅」の供給方策
		土屋 文	全固体リチウムイオン二次電池の充放電時におけるリチウムイオン移動機構の解明
		片桐 誠之	食品・菌・酵素を有効活用する難分解性廃水の膜利用型高度処理プロセスの開発
		竹田 圭吾	自己反転インコヒーレント光源を用いた原子状ラジカルの並進エネルギー計測
		太田 貴之	大電力パルススパッタリングにおけるイオン化反応過程の解明
		清水 憲一	短繊維強化樹脂複合材料のX線による非破壊内部疲労損傷評価手法の開発
		葛 漢彬	低サイクル疲労に起因する溶接鋼部材の延性破壊メカニズムの解明に関する基礎的研究
		溝口 敦子	砂州形状と粒度の伝播特性の解明および粒径別流砂量評価技術の提案
		鈴木 温	QOL構成要素の相互関係と居住世帯の遷移を考慮した住宅団地再生計画・評価手法
		寺西 浩司	構造体コンクリートの材料分離に伴う品質低下を防止するコンクリート工事方法の確立
		松田 淳	可視化ベース温度計測法導入による衝撃波誘起渦生成現象の解明
		堀田 一弘	Deep Neural Networkの適応統合による画像認識の研究
		武藤 昌也	工学的スケールでの粉塵爆発現象の数値シミュレーション
		松村 昌紀	動詞の多義構造と類義語の分布に関する入力情報の波及と第二言語知識の創発
		橋本 英哉	例外型単純Lie群G2の作用する空間の幾何構造
		齊藤 公明	超汎関数空間の構成に基づく無限次元確率解析の新展開及び量子情報論への応用
		吉川 泰晴	軟質材料による金属への高精細・高精度転写技術の開発
		菅野 望	ヒドラジン系混合燃料/四酸化二窒素推進剤の自己着火・燃焼特性の解明
		市川 明彦	腸内フローラ解析のための腸内細菌回収磁気駆動体内カプセルロボットの研究

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
理工学部	基盤研究（Ｃ）	渡辺 孝一	強震で損傷した鋼橋の的確な早期復旧を可能とするハイブリッド補強設計法の研究
		中村 一樹	歩行空間の実体験と疑似体験が歩行行動と健康感に与える影響評価
		松本 幸正	AIによりシステム最適挙動を学習する自動走行車両の交通流と運転挙動への影響分析
		米澤 貴紀	修験道建築に関する基礎的研究 遺構調査と儀礼の場の復元的分析を通して
		三宅 克英	草食性陸ガニのリグニンバイオマス分解プロセスの解明とその応用
		吉川 雅弥	Society5.0でのプライバシー指向セキュアインテリジェントエッジモジュール
		長郷 文和	幽霊指標の解析によるノットコンタクトホモロジーのトポロジカルな性質の完全解明
		來海 博央	構造化照明と圧縮センシングを用いた超高解像度２次元ラマン分光高速イメージング
		西村 尚哉	自動車の衝突安全対策の向上に向けた衝突後の車両運動解析
		目黒 淳一	衛星測位のマルチパスに注目した都市環境の特徴抽出による測位の高精度化
		大原 賢一	可変プロペラアームを有するマルチコプタに関する研究
		中西 淳	動的な未知環境下における枝渡りロボットの運動生成および制御
		益田 泰輔	将来の電力系統における新しい運用・制御を考慮した電源開発計画と電力市場制度設計
		石川 靖晃	DEFによる化学膨張を受けたRC部材の構造性能評価
		土屋 文	反跳粒子検出法を用いたりチウムイオン二次電池内の過渡的リチウム蓄積量評価法の確立
		新家 光雄	高酸素含有生体用β型チタン合金の力学的特異現象と構成元素との相互作用の解明
		亀谷 由隆	人間本位の機械学習基盤としての識別パターン発見技術の開発
		片桐 誠之	汚泥を固形燃料化する高度圧搾脱水プロセスの開発
		宮田 喜久子	CubeSatの熱伝達の不確定性低減と温度制約を考慮した運用計画立案手法の提案
	若手研究（Ａ）	松田 和浩	木質高層建物を対象とした制振技術開発と制振設計法の提案
	若手研究	川村 洋介	二相流衝撃波による昇圧効果を用いた高効率炭酸ガス冷凍サイクルの開発
		森口 舞	カリブにおける左派政権の連合と戦略に関する研究
		本田 真己	高吸収性かつ加工適正に優れたシス型カロテノイド素材製造基盤技術の確立
		大知 聖子	感情史的アプローチによる中国北朝墓誌の分析と文化的社会集団の復元
		村上 祐一	冷凍と電界を組み合わせた新規冷凍殺菌技術の開発
		今井 大地	窒化物系混晶半導体のサブギャップ領域における光物性解明とLD用低損失光共振器開発
		田崎 豪	接地面判別による単純形状物体の姿勢推定
		横田 紘季	腱鞘炎発症メカニズム解明のための生体内力学シミュレータの開発
	挑戦的研究（萌芽）	市之瀬 敏勝	中高層RC，SRC建物の新しい耐震補強方法の開発
		金子 真	赤血球変形能が作り出す脳活性相関
	研究活動スタート支援	野崎 佑典	多重防御機構を備えたセキュアで騙されないAIエンジンの開発
農学部	新学術領域研究（研究領域提案型）	塚越 啓央	概日時計のリズム変動によってもたらされる側根発達の変調メカニズム
	基盤研究（Ａ）	田村 廣人	バイオマーカを可視化した質量分析による皮膚マイクロバイオーム株レベル識別法確立
	基盤研究（Ｂ）	大浦 健	次世代POPs候補物質の水圏生態系インパクトおよびリスク評価
		塚越 啓央	VLCFAを新しいシグナル分子として利用する植物側根形成メカニズム
		新妻 靖章	海鳥類を利用した日本周辺の水銀暴露ホットスポット海域の解明
	基盤研究（Ｃ）	平野 達也	イネの稈や葉鞘における出穂後のデンプン分解に係わる遺伝子の機能解析
		津呂 正人	ラベンダーの精油生産におけるモノテルペン化合物生産ネットワークの解析
		上船 雅義	ゼニゴケの植食者に対する多様な防衛能とそのメカニズムに関する研究
		平児 慎太郎	棚田景観の保全・管理に向けた社会的な合意形成の展開過程
		木岡 一明	分散型リーダーシップを機能させる教育マネジメント・システムの開発的研究
		加藤 雅士	糸状菌における鉄ホメオスタシスのマスターレギュレータHapXの鉄感知の分子機構
		氏田 稔	ヒト酸化LDL受容体の糖結合特異性の解析と応用
		長田 典之	暖温帯林共存樹種の葉のフェノロジーと被食率、生産性の関係に基づく温暖化影響の予測
		日野 輝明	ニホンジカの高密度から低密度への過程におけるレガシー効果をもたらす要因の解明
		松儀 真人	フルオロフィリック効果に依拠した反応場構築と活用型反応群の開発
		細田 晃文	鉱物廃材の再資源化を指向した銅還元細菌の育種と銅還元機構の分子生物学的解明
		天野 健一	ライン光ピンセットによる粒子間相互作用と粒子表面構造の理解
		志水 元亨	糸状菌由来の新規多糖分解酵素の探索と機能・構造解析
	若手研究	長澤 麻央	行動神経栄養学を用いた発酵乳による認知機能障害予防法の確立
		近澤 未歩	骨格筋が分泌する自然免疫分子による筋萎縮抑制効果の解明と食品成分による制御
		香村 恵介	自立歩行を開始した1-2歳児の加速度計を用いた身体活動および座位行動評価法の確立
薬学部	基盤研究（Ｂ）	大津 史子	パフォーマンス評価を用いた薬学教育の学修成果評価モデルの構築
	基盤研究（Ｃ）	平松 正行	ベタインによる認知症発症予防に向けた基礎的研究

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
薬学部	基盤研究（C）	半谷 眞七子	在宅医療での薬剤師の多職種協働に対する心理的障壁を緩和する教育プログラムの開発
		神野 透人	侵害受容チャンネルTRPA1活性化の種差に関する分子毒性学的研究
薬学部	基盤研究（C）	山田 修平	ヘパラン硫酸の生合成に関与するEXTL3の脳およびT細胞における新規機能の解明
		永松 正	糖尿病性腎症の発症・進展に凝集アルブミンによるミトコンドリア不全は関与するのか？
		柳澤 聖	クリニカルプロテオミクス解析による悪性胸膜中皮腫の新規分子治療法の開発基盤構築
		坂井 健男	イオン性有機化合物合成の新展開：TCCP法の確立と新規反応開拓への応用
		西川 泰弘	テンプレート効果を利用するアミド近傍ヒドロキシ基選択的化学修飾法の開発
		今西 進	MS/MSシミュレーションによる、修飾部位網羅的タンパク質リン酸化定量法の開発
		水本 秀二	プロテオグリカンとフィラミンのクロストークとその変異による遺伝性骨疾患
		村田 富保	疾患発症メカニズムにおける多機能性タンパク質レギュカルチンの重要性の解明
		亀井 浩行	統合失調症の効果的回復を目指した薬剤師のスティグマ是正教育プログラムの開発と実践
		加藤 美紀	脳-腸-肝異物解毒機構の相関と変動に基づく脳精神疾患薬物治療戦略の構築
		灘井 雅行	ナノ炭素材料が生体の異物処理機構に及ぼす影響と生体安全性に関する網羅的評価
		衣斐 大祐	ケタミンの抗うつ作用におけるセロトニン5-HT2A受容体の役割に関する研究
		打矢 恵一	肺MAC症の増加要因と抗菌薬に対する治療抵抗性の解明
		根岸 隆之	有機ヒ素化合物中毒による小脳症状発症機序解明と解毒剤探索 - 治療法の提案を目指して
		森 裕二	赤潮生物由来巨大ポリ環状エーテル天然物ギムノシンーBの全合成
		吉田 圭佑	新規疼痛抑制化合物探索を志向する光学活性プロアポルフィン類の網羅的全合成研究
		北垣 伸治	医薬品合成に資するシクロファン含有面不斉二重水素結合供与触媒の開発
		武永 尚子	環状歪みアルキンの発生を鍵としたヘテロ環の新規変換反応の開発
		平松 正行	グリシンベタインのGAT2を介する認知症予防効果の検証
		岡本 誉士典	脂質メディエーターを介した乳がんの新規形成メカニズムの解明
	若手研究	近藤 啓太	機械的せん断処理による医薬品薬物結晶の球形化メカニズムの解明
		青木 明	理想的な抗肥満薬の開発に向けたショウガによる褐色脂肪細胞の活性化経路の解明
		都築 孝允	レドックス制御機構を介した肥満・糖尿病に対する効果的な運動の探索
		酒井 隆全	妊婦における医薬品の未知リスク発見のための医薬品安全性監視システムの構築
		近藤 梨沙	リチウムの新規毒性を標的とした健康リスク評価
	研究活動スタート支援	榊原 有季子	Wntシグナル経路を介した薬物代謝酵素の変動が精神神経疾患治療に与える影響の解明
都市情報学部	基盤研究（B）	大野 栄治	持続可能な地域づくりに資する再生可能エネルギー事業の総合評価手法の開発
		田口 純子	オンラインゲームと社会を結ぶPBLを通したメンタライジングの発見と支援
	基盤研究（C）	杉浦 真一郎	行財政システムの持続可能性を展望するための望ましい地域的枠組みに関する探究
		西野 隆典	自由聴点音響信号処理にもとづく音響クロスリアリティに関する研究
人間学部	基盤研究（C）	伊藤 俊一	15～16世紀の水干害と再開発に関する研究
		笠井 尚	学習の効果を高め学校生活を豊かにする新しい学校図書館をつくる実践的研究
		西村 善矢	交渉の産物としての文書：中世初期カンパニア地方の農地契約文書に関する比較研究
	若手研究	原田 知佳	自閉スペクトラム症グレーゾーン者のサポートに資する社会心理学的アプローチ
外国語学部	基盤研究（B）	西尾 由里	小・中・高・大へ接続する包括的発音に関する到達目標及び評価のガイドライン構築
		津村 文彦	アジア・太平洋地域におけるイレズミ研究の再構築：感覚・情動・力から照射する身体
	基盤研究（C）	豊田 周子	戦後初期(1945～1949) 台湾における女性文芸の発見とその展開
		呉 大煥	1960年代までの制度的韓国語教育の内容変遷とその影響要因に関する史的考察
		ウギン・ポール・デ・イット	Telecollaboration and the formative assessment of transversal competencies
		二神 真美	持続可能な観光と国際認証の有効性に関する多面的分析
	若手研究（B）	池 沙弥	Managing Interaction: Negotiation and Accommodation strategies in ELF
	挑戦的研究（萌芽）	西尾 由里	化石化した英語音声に対する超音波舌画像視覚データの効果
教職センター	基盤研究（C）	平山 勉	教師視点を生かしたユビキタス映像記録視聴システムを活用した授業実践能力育成支援
		木村 美奈子	幼児期における自己映像理解のゆらぎーその遍在的理解から統合的理解への発達
	若手研究	嶋口 裕基	ブルーナーの教育論における客観的な知識の性質としての客観性の解明